

和田土屋薬局にて、健康サポートイベント 「さぽーとCafe」を開催しました！

アイングループでは、地域に根ざした薬局として、地域の皆さまとのコミュニケーションを大事にしています。さまざまなイベントを通じて、地域の皆さまと薬のこと、健康や介護のこと等、一緒に考え、地域の健康増進へ貢献していきたいと考えております。

和田土屋薬局（長野県松本市）では、薬剤師による介護者との意見交換と勇気づけを行う「さぽーとCafe」を実施しています。

7月17日(土)に行った内容をご紹介します。

今回の話題は、「突然家族がいなくなったら？」でした。

介護をしていた家族が突然いなくなったら大変です。しかし、経緯をたどってみるとそこには理由があり、家族を田畑に迎えに行ったつもりで家を出たが、何しにここへ来たのかわからなくなった、自分の家の田畑がわからなくなった、自分は家に帰るつもりで全く知らない土地を歩いていた、などの言い分・思いがあるということをお伝えしました。

また、いつまでたっても帰ってこない、近所を探しても見つからないなどの場合には地域包括支援センターに相談してみることで、松本市には「思いやりあんしんカルテ」というものがあり、行方不明になってしまった認知症の方を早期発見し、安全を確保するためのカルテがあることをお知らせしました。

参加者からは、「家族の持ち物や着るものに自宅連絡先を書いておいたほうがいいかと考えていたが、個人情報をつけて歩くようなものだとして困っていたが、このようなカルテがあったなんてびっくりしました。」とのお言葉をいただきました。また、地域包括支援センターの方からも、「全然周知されていないことがわかりました。周知するよう努力します。」との感想をいただきました。

今後も、アイングループでは地域包括ケアに貢献できるよう、努めてまいります。